



2022年6月17日

各 位

株式会社 鳥取銀行

JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業 地域金融機関連携案件」の採択について

株式会社 鳥取銀行(頭取 平井 耕司)は、お取引先に対し、独立行政法人 国際協力機構(JICA)の業務委託事業である 2021 年度第二回「中小企業・SDGs ビジネス支援事業～基礎調査～」への案件申請を支援し、山陰地方初の「地域金融機関連携案件」として採択されましたので、お知らせいたします。

当行は今後も、関係機関との連携を活かしたお取引先のコンサルティング支援に努め、「地域を支え、明るい未来を創造するコンサルティングバンク」を目指してまいります。

記

1. 採択事業の概要について

会社概要	日本海冷凍魚 株式会社
所在地	鳥取県境港市昭和町 12-26
代表者	代表取締役社長 越河 彰統
案件名	「凍結融解濃縮技術による水産加工等の未利用資源の有効活用と市場価値向上に関する基礎調査」
対象国	ベトナム
事業内容	ベトナムの水産加工工場が大量に廃棄しているカニのゆで汁を調達し、同社の凍結融解濃縮技術を用いたカニ濃縮液を生産することで、水産品の二次加工化による付加価値向上と新たなバリューチェーンの構築、同時に水産加工工場の高濃度有機性排水の環境負荷軽減に貢献するビジネスモデルの設計について調査するもの
実施期間	今後契約締結を行ったうえで調査開始予定

2. JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」について

JICAの「中小企業・SDGsビジネス支援事業」は、日本の企業の製品・技術の途上国での活用可能性の調査・実証を通し、企業の海外展開と途上国の開発促進を目指す事業です。

基礎調査では途上国の課題解決に貢献し得るビジネスモデルの検討に必要な基礎情報の収集を行うものです。

また、「地域金融機関連携案件」は、案件申請法人と地域金融機関が連携して海外展開を検討・調査することで、途上国の課題を解決する SDGs ビジネスの実現性を高めるとともに、地域活性化に一層資することが期待される事業として JICA が採択した案件です。

当行では 2017 年 1 月に独立行政法人国際協力機構 中国センター (JICA 中国) と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しており、お取引先さまへの案件採択支援は今回が 2 件目となります。

以上

《 本件に関するお問い合わせ先 》
法人コンサルティング部 (渡邊)・経営統括部 (須田)
TEL 0857-37-0274・0260